

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

## 観賞用水耕栽培チューリップ「Q-Lip」の開発・販売事業

鉢植えと切花の両方の特徴を活かした、プラスチックケース入りのチューリップ水耕栽培新商品を企画、販売する。

### 連携体

農林漁業者

高岡市チューリップ球根組合(農業)

消費者ニーズが高く、水耕栽培に適したチューリップ品種の選定および高品質の球根生産、水耕栽培を行う。

中小企業者

JA高岡(農業協同組合)、(株)堀プラスチック富山(化学工業)

観賞用水耕栽培チューリップ商品に使用する透明プラスチックの企画、製造。チューリップ商品の企画、生産、販売。

連携参加者

### サポート機関等

高岡商工会議所、地域活性化支援事務局

### 連携の経緯

高岡市チューリップ球根組合は、チューリップ球根の輸入自由化や、近年のオランダ産球根の大豊作等による安価な球根との競合等から収益が伸び悩んでいる中、(株)堀プラスチック富山と共同でプラスチック容器で水耕栽培したチューリップ新商品の開発を検討していた。さらに、JA高岡が新商品の企画、製造、販売を行い、連携して新事業を進めることとなった。



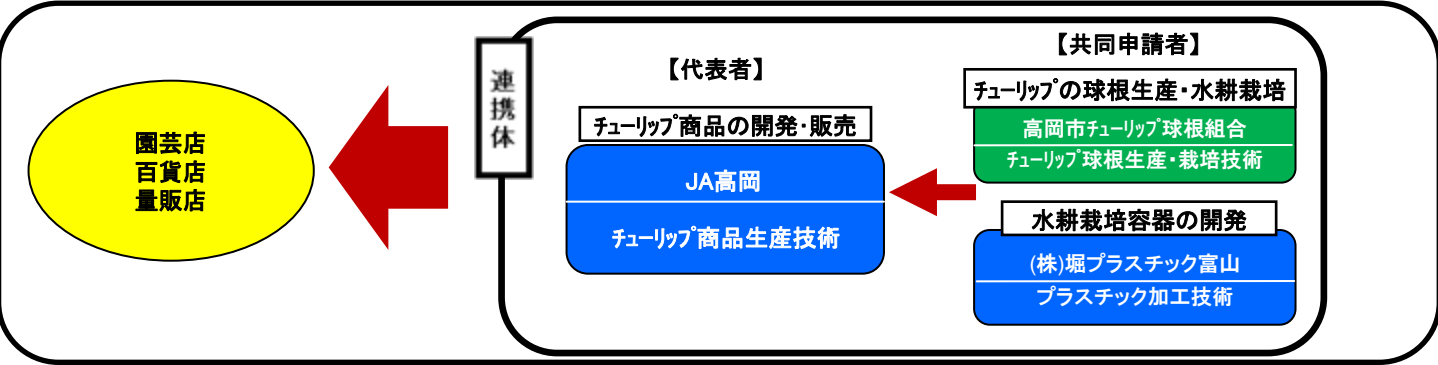
<チューリップ球根生産>

### 連携に当たっての課題や工夫等

鉢植えと切花商品の両方の特徴を活かした新商品を開発するため、(株)堀プラスチック富山が観賞用水耕栽培容器を開発し特許出願。高岡市チューリップ球根組合は消費者ニーズが高く、かつ水耕栽培に適した品種を選定・生産し、開花直前まで栽培。JA高岡は、花芽形成に必要な球根の低温処理を行うとともに観賞用に適した状態にセッティングして販売する。



<観賞用水耕栽培チューリップ商品>



### 連携による効果

農林漁業者

5年で515万円の売上高増加 チューリップ球根の安定生産

チューリップの新たな付加価値を加えた商品の販売により、チューリップ需要の拡大が図られることにより、経営改善が図られる。

中小企業者

5年で2,662万円の売上高増加、チューリップ新商品の市場開拓

チューリップに新たな付加価値を加えた差別化できる新商品を販売していくことにより、収益の向上による経営基盤の強化が期待される。

### 代表企業等の連絡先

企業等名 : JA高岡  
 TEL : 0766-63-7334  
 E-mail : einou@ja-takaoka.or.jp

所在地 : 富山県高岡市あわら町1-1  
 FAX : 0766-63-3872  
 ホームページ : <http://www.ja-takaoka.or.jp>